



## 新年度を迎えるにあたって

新年度を迎えるにあたり、宇部市まちなか環境学習館（学習館）の指定管理をしているNPO法人うべ環境コミュニティ（UKC）を代表してご挨拶申し上げます。振り返れば、2011年8月から、スタートアップ事業の半年を含めると、今年度は10年目になります。当初はボランティア精神の旺盛な仲間が沢山おられ、また関わっていた職員の方々の力により、ここまで頑張ってきました。

2016年度からの第2期においては、理事の高齢化や引退によって、年々厳しさは増していますが、16、17年度は環境省の「地域活性化に向けた協働取組の加速化事業」に採択され、新しく加わっていただいた薄井洋基元館長の尽力によって、「こども達の生きる力を育むための地域教育力向上プロジェクト」を実施し、2018年4月には、その成果としてESDうべ推進協議会が設立されました。その年の6月に宇部市がSDGs未来都市に選ばれ、「持続可能な開発目標」は市民権を得つつあります。このような情勢の中で、環境分野をベースとして広い視野をもちながら、環境関連団体間の連絡や、環境行政、教育行政等とも連携してESD環境教育を推進することは、大変意

義深く、学習館にとっても、またUKCにとっても、本来業務としてふさわしいものであると考えています。

ここ数年来の課題として、若い人達の巻

き込み、役員の世代交代が本当に待たなしの状況になっています。

そんな中で、今年度は、大幅に職員の入替えがあり、UKCの役員についても、かなりの交替が行われる予定です。今年度でこの指定管理事業も第2期終了の節目ですので、先行きは不透明ですが、当学習館の存在意義を市民に認められるよう、指定管理者としての責任を自覚して、最大限の努力をする所存です。今後ともどうぞよろしくご支援賜りますようお願い申し上げます。

うべ環境コミュニティ 理事長 浮田正夫



## 宇部市まちなか環境学習館（銀天エコプラザ）ご利用案内 開館時間：9時～21時 休館日：毎週火曜日、年末年始（12/29～1/3）

### 当館はどなたでもご利用頂く事が出来ます！

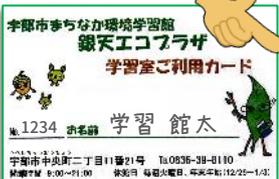


#### 【フロア案内】

- 4F 学習室
- 3F ミーティングルーム (大)
- 2F ミーティングルーム (小)
- 1F 事務室

#### 4F 学習室 無料

静かな環境の中、学習に読書に集中してご利用頂ける学習室です。幅広い年代の方にご来館頂いています。環境関連等の図書も備えています。



初めてのご利用時にはカード作成等手続きがあります。1F事務室までお越しください。

#### 2F・3F ミーティングルーム

会議や仲間同士の茶話会等に、ご利用頂く事のできる格安のミーティングルームです。長机、椅子、ホワイトボード完備しています。



ミーティングルーム利用料金	小(12人程度)	大(30人程度)
9:00～12:00(3時間)	220円	550円
12:00～17:00(5時間)	330円	935円
17:00～21:00(4時間)	385円	1,045円
冷暖房費	60円×利用時間	150円×利用時間
※貸出備品 / プロジェクター(スクリーン含む) 各時間帯1,100円		

ご予約、お問い合わせはこちらまで！

宇部市まちなか環境学習館  
Tel 0836-39-8110



宇部市環境学習ポータルサイト  
「うべっくる」

うべっくる

検索

<http://www.ubekuru.com>



## まちなかおそうじ隊

参加者募集中

4月26日(日)  
15:00～  
学習館前集合！

毎月最終日曜日に学習館周辺やアーケード、周辺道路、塩田川等を掃除しています。おそうじの後はお茶会でホッとひと息♪

## 環境活動団体紹介コーナー

### 任意団体「小野元気プロジェクト」の 設立の経緯と現状について

平成 28 年 4 月、小野中学校と厚東中学校は統合し厚東川中学校となり、閉校した旧小野中学校施設の利活用に取り組むために、住民への説明会やアンケート及びワークショップを行い、意見を踏まえて「旧小野中学校利活用検討委員会」を設置、有効な活用策を検討し、3つの事業案をまとめ提言書として平成 28 年 11 月 30 日、宇部市へ提出。

- 小野地区の PR を行う為の情報発信拠点として活用する
- 事業の安定と継続性を確保するため小野特産の農産物を利用した加工品の開発や販売などの 6 次産業化の推進や小野の豊かな自然や伝統文化を活かした観光事業、未使用の部屋を活用した、レンタルスペース事業
- 同窓会企画、山村留学やオリーブ栽培等の新たな事業展開に繋げる

利活用検討委員会は、地域住民を中心とした運営委員会として、小野地区を元気にすることを目指して、平成 29 年 9 月 12 日「小野元気プロジェクト」を設立しました。

最初に、小野小学校の児童の安全を確保するために旧小

野中学校施設との管理区域の確認とそのための施策(移動が簡易な柵の設置)を行いました。

次に、令和元年 8 月 25 日、「こどもパラダイス」を開催しました。利活用を進めるにあたり多くの人に存在を知ってもらい、懐かしむとともに親しんでいただきました。

また、平成 31 年 2 月 12 日、エシカルバンブー(株)と宇部市との間で「竹資材の利活用に関する連携協定」の締結により、令和元年 9 月 12 日、当施設を利用して竹から抽出した抗菌剤の製造を中心とした「竹ラボ」として、施設全体の使用と総合的な管理の申し入れを承認、令和 2 年 2 月 29 日開所の運びとなりました。他に小野手漉き和紙の伝承の場、地元農産物の加工所としても利用しています。

今後とも、小野元気プロジェクト、エシカルバンブー(株)及び宇部市関係各課との連携のもと、利活用を推進してまいります。

小野元気プロジェクト 会長 末田昭男



旧小野中学校校舎

## うべ環境コミュニティー会員

ほっと

## コラム

### 世代間倫理、地域間倫理について

私も高齢となり、今まであまり考えなかったことを考えるようになりました。

倫理とは何ぞや、私は勉強したことは無く、難しいことは解りません。私なりの考えを書くこととしました。

「人間として、人として守ること(道)」だと思う。「思いやり」や「愛」に通じているように思う。

#### [世代間倫理]

「先進国最大の借金」、「処分方法が無いにつくり続ける原発廃棄物」「遅々として進まない地球環境問題(炭酸ガス排出削減)」「年金の持続性」など多くの問題を次世代の子どもや孫のことを思いやることも無くそのすべてを、思い切った対策を採ることも無く次世代にその全てを申し送ろうとしている。

#### [地域間倫理]

島国キリバスでは、海面が上昇し国土が水没し、国が存亡の危機にさらされている。この原因はキリバスにあるのでしょうか？多くの国土を海面の埋立て地に依存している日本も他人事ではありません。



大潮の満潮時に水没する広場(キリバス)  
<https://www.ganas.or.jp/20161221gy7/>

このような状況下においてもなお自国の経済に固執し、大胆で、効果的な対策が打てない世界や日本、経済優先で、「倫理」；人間としての守るべき道はなくなったように思う。

しかし私達は、このような状況下に無関心であってはなりません、国連も私達が目指す目標をSDGsとして、取り組むべき課題をターゲットとして示しています。私達はこのSDGsを理解し、自らの選択、行動を見直し、自分ごと化し、行動変革につなげる必要が有ると考えます。このことこそが倫理観のある行動だと考えます。(ご意見など有ればお聞かせください)

副理事長 津島 榮



## 宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目 11 番 21 号

交通手段 JR宇部線：「宇部新川駅」徒歩 7 分

宇部市営バス：「宇部中央バス停」徒歩 3 分

駐車場 無し (近隣の有料駐車場等をご利用ください)

TEL/FAX 0836-39-8110 E-mail ubekuru@gmail.com

開館時間 9 時～21 時 HP アドレス ; <http://ubekuru.com/>

休館日 毎週火曜日、年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)